

## 平成30年第3回公安委員会会議概要

開催日 平成30年1月25日(木)

開催場所 熊本県警察本部内公安委員会室

### 第1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞7件、意見の聴取28件について説明があり、決裁が行われた。

### 第2 定例会議

#### 各部からの報告

#### 1 平成29年中の警察安全相談対応状況について

##### 【報告の要旨】

警察安全相談活動は、住民の来庁、電話等による相談に対して、必要な指導助言、防犯対策、警告・検挙の措置等を講じることであり、犯罪等による被害の未然防止活動を行い、市民生活の安全と平穏を確保するものである。

県下の警察安全相談の受理件数は年々増加傾向にあり、平成29年は32,839件と大幅に増加している。

相談件数の多いものは、刑事事案7,383件、家庭・職場・近隣関係4,746件、犯罪等による被害防止3,430件、サイバー関係2,481件等であり、架空請求詐欺(はがき)及び詐欺事案(メール)の多発等によって、刑事事案及びサイバー関係が大幅に増加した。

所属別相談受理状況では、警察本部及び熊本市内3警察署で15,492件を受理し、全体の47.2%と約半数を占めている。また、熊本中央警察署、八代警察署など9警察署で前年比100件以上の大幅な増加となっている。

なお、警察本部及び相談件数の多い警察署(11所属)に非常勤の警察安全相談員(16人)をそれぞれ配置して対応している。

##### 【委員からの質問及び警察からの説明等】

委員から、「相談件数が増えているが、警察としてどのように捉えているのか」旨の質問があり、警察から、「件数が増えた主な要因は、架空請求詐欺やサイバー関係の詐欺事案が大幅に増加したことにあるが、このような新しい犯罪への危機意識の高まりやサイバー空間への不安感の増大が相談件数の増加につながったものと考えている」旨の説明があった。委員から、「相談件数が増えているのは、警察が県民から頼りにされ、相談しやすい環境にあることの裏返しでもある。引き続き、県民の相談には、しっかりと対応していただきたい」旨の発言があった。

#### 2 熊本県公安委員会事務専決件数報告について

##### 【報告の要旨】

警務部から、平成29年12月中の熊本県公安委員会事務専決件数の報告が行

われた。

### 3 平成29年中の地域警察官による検挙状況等について

#### 【報告の要旨】

平成29年中の地域警察官による検挙状況等についての報告が行われた。

### 4 だまされた振り作戦による振り込め詐欺等事件被疑者の検挙について

#### 【報告の要旨】

平成30年1月22日(月)、熊本市内において発生した詐欺未遂事件につき、同日、被疑者A(無職、21歳、千葉県居住)を詐欺未遂罪で現行犯逮捕した。

### 5 改正道路交通法の運用状況等について

#### 【報告の要旨】

改正道路交通法が昨年3月12日に施行されたが、平成29年12月末現在までの運用状況等は次のとおりである。

#### (1) 認知機能検査

- 対象者2万6,149人(うち臨時認知機能検査による対象者1,453人)
- 分類の内訳
  - ・ 第1分類～ 5,244人(同 333人)
  - ・ 第2分類～ 5,471人(同 341人)
  - ・ 第3分類～ 20,154人(同1,079人)

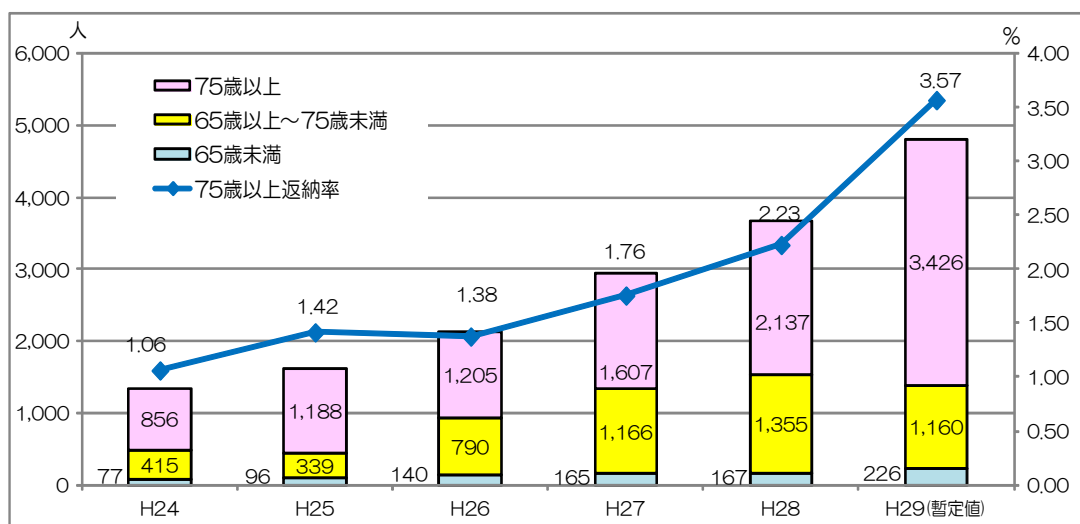
#### (2) 診断書提出命令

- 対象者5,244人(うち臨時認知機能検査による対象者333人)
- 診断書提出命令通知者 1,644人(同14人)
- 診断書提出者 76人(同7人)
- 診断書提出の結果取消処分となった者 12人(同0人)

#### (3) 臨時高齢者講習

- 対象者94人
- 臨時認知機能検査の判定が更新時より低くなった者 62人
- 初の認知機能検査で第1分類又は第2分類と判定された者 32人

#### (4) 免許の自主返納の推移



自主返納の件数は年々増加しており、65歳以上の高齢者の割合が約95パーセントと高い。また、75歳以上の免許返納率は3.57パーセントと5年前と比較して約3.5倍に増加している。

今後の取組として、

- 高齢者講習の更なる効果的な実施
- 認知機能検査員講習の実施による同検査員の拡大
- 代理申請等による免許の自主返納の促進

などを推進する。

※ 参考

- ※ 第1分類～記憶力・判断力が低くなっている者の分類
- 第2分類～記憶力・判断力が少し低くなっている者の分類
- 第3分類～記憶力・判断力に心配ない者の分類

【委員からの質問及び警察からの説明等】

**委員**から、「代理申請による免許の自主返納は、一人で返納手続きができない人にとっては必要な制度であるが、一方で自分の意に反して手続きが行われたとしてトラブルに発展することも予想されるので、適切な対応をお願いしたい」旨の発言があり、**警察**から、「代理申請については、申請の段階で申請書類の筆跡や代理権の存否を含め申請内容をしっかりと確認した上で対応していくこととしている」旨の説明があった。

## 6 警察による自転車交通安全教育の現状等について

【報告の要旨】

警察による自転車利用者を対象とした安全教育については、平成29年中に小学校は延べ495回、中学校は延べ70回、高等学校は延べ51回実施している。

今後も自転車シミュレータを搭載した「くまりん号」の活用やJA共済連熊本と連携したスタントマンによる自転車教室を県下各地で展開し、自転車利用者に対する交通事故防止対策を推進する。

また、全国で14都府県が自転車関係条例を制定しており、同条例における自転車保険加入については、5府県が加入義務、9都県が加入努力義務と規定している。

なお、熊本県は条例を制定しており、自転車保険加入は努力義務である。



くまりん号を活用した自転車教室



スタントマンを活用した自転車教室

## 7 平成29年度九州管区広域緊急援助隊合同訓練の実施について

### 【報告の要旨】

平成30年2月1日（木）及び2月2日（金）の両日、熊本市西区小島6丁目白川小島橋下流右岸河川敷及びその周辺及び熊本市南区荒尾2丁目アクアドームくまもとにおいて、警察、陸上自衛隊、消防等9機関が参加し、平成29年度九州管区広域緊急援助隊合同訓練が実施される。

訓練は、「平成30年2月1日（木）午前7時、布田川・日奈久断層を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、熊本県内において最大震度7を観測した。熊本県内において多数の建物倒壊、土砂災害が発生し、多数の死傷者が出ている」との想定で実施される。訓練内容の詳細は次のとおりである。

部隊名	主な訓練内容	
	1日目	2日目
広域緊急援助隊 警備部隊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地指揮所運営訓練</li> <li>・救出救助訓練</li> <li>・夜間訓練</li> <li>・野営訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地指揮所運営訓練</li> <li>・救出救助訓練</li> <li>・警察庁広域技能指導官教養</li> </ul>
広域緊急援助隊 交通部隊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信号滅灯交差点対応訓練</li> <li>・緊急通行車両確認標章交付訓練</li> <li>・野営訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフロード車走行訓練</li> </ul>
広域緊急援助隊 刑事部隊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検視訓練</li> <li>・自活訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・座学教養（平成29年7月九州北部豪雨における検視作業）</li> </ul>
広域警察航空隊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災情報収集訓練</li> <li>・救出救助（ホイスト）訓練</li> </ul>	
機動警察通信隊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信機器設置訓練</li> <li>・映像伝送訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信機器設置訓練</li> <li>・映像機器取扱い訓練</li> </ul>

### 第3 報告・決裁等

#### 1 行政文書部分開示決定に対する審査請求の決裁

広報県民課管理官から説明があり、決裁が行われた。

#### 2 情報公開条例及び個人情報保護条例の改正に伴う関係規則等の改正の決裁

広報県民課管理官から説明があり、決裁が行われた。

#### 3 地域交通安全活動推進委員の辞職承認の決裁

交通企画課長から説明があり、決裁が行われた。

#### 4 熊本県迷惑行為等防止条例の一部を改正する条例に対するパブリックコメントの結果報告

生活環境課長から報告が行われた。

#### 5 平成30年第2回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

#### 6 要望（H30No.1）受理及び措置の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

#### 第4 事務連絡

公安委員会事務室から、当面の行事予定等について事務連絡が行われた。